

機器紹介 >>>>

競輪の補助金（JKAからの交付）により
平成20年度に設置した機器を紹介します。

圧力分布測定装置〈電子回路研究室〉

機器の概要

本装置は、2つの物体間にセンサを挟み込み、そのセンサシート上の接触圧力を多数の点で測定し、圧力の分布状況を容易に可視化することができる装置です。

センサの配置密度が高く、細やかな圧力分布データを取得ことができ、接触圧に関する分析や評価に利用可能です。

メーカー：ニッタ株式会社

型式：BPMS

仕様：



圧力分布測定装置

測定可能圧力	0～150mmHg
測定周波数	最大80Hz
測定面積 (センサ密度)	シート1：471mm×471mm (0.46個/cm ²)
	シート2：440mm×480mm (1.00個/cm ²)
	シート3：578mm×884mm (0.34個/cm ²)

TOPICS >>>>

>>>> シラス緑化基盤の開発で文部科学大臣表彰を受賞 <<<<

2009年度の科学技術分野の文部科学大臣表彰（平成21年度 科学技術賞 技術部門）に「火山噴出物のシラスを用いた緑化基盤の開発」が決まりました。これは「軽量シラス基盤及び緑化軽量シラス基盤とその製造方法」（特許第3858079号）の成果を含め、科学技術に大きく貢献したと認められたものです。

受賞者は、株式会社ストーンワークス上中誠社長、当センター 袖山研一研究専門員、吉村幸雄主任研究員、瀬知啓久主任研究員、濱石和人知的所有権センター特許流通アドバイザー（元 工業技術センター所長）の5名です。

表彰式は4月14日（火）に東京都港区の虎ノ門パストラル新館1階「鳳凰の間」であり、全国から1,515名の出席があり、塩谷立（しおのやりゅう）文部科学大臣から受賞されました。



表彰式会場にて

写真左：株式会社ストーンワークス 上中誠社長
写真右：袖山研一 研究専門員